

別紙：評価表

■一次審査（書類審査）

項目	評価内容
導入実績	・他自治体において豊富な実績があり、ノウハウを十分に有しているか。
システム構築・運用体制及び構築スケジュール	・本業務を円滑に遂行するための構築・運用体制及び構築スケジュールとなっているか。
システムの概要	・仕様書に記載している要件を満たしているか。 ・本町の環境や本業務を理解したシステムとなっているか。 ・抽選機能、利用者通知、決裁などの機能が町及び利用者にとって使いやすいものとなっているか。
見積金額 (システム構築)	・本業務のシステム構築費用（キャッシュレス決済、スマートロックの初期費用等構築に関する全ての費用を含む。）を審査する。
見積金額 (システム使用料等)	・本業務のシステム使用料（基本使用料、オプション使用料、保守費並びに運用支援業務費、キャッシュレス決済使用料、スマートロック使用料等）を審査する。
見積金額 (キャッシュレス決済代行手数料)	・キャッシュレス決済代行手数料等を審査する。

■二次審査（プレゼンテーション審査）

項目	評価内容
システムの操作性 (町民の利便性向上)	・視認性や操作性において利用者にわかりやすく、使いやすいシステムとなっているか。
システムの操作性 (職員の業務効率化)	・施設管理者（窓口対応職員等含む）が容易に予約状況などの管理を行えるシステムとなっているか。
連携できる決済手段	・決済手段は豊富か。また、決済における操作は使いやすいか。 ・入金及び入金情報等の提供は迅速かつ十分か。
スマートロック	・開錠及び施錠操作手順がシンプルか。また、ネットワーク環境による遅延の影響がないか。 ・ロック操作の記録等の情報が残せるか。
研修体制	・導入前後の研修（内容、回数、実施体制、実施手法）や対応マニュアル整備は具体的かつ適切か。
保守及び運用	・保守及び運用の体制やサポートの仕組みは整っているか。
セキュリティ確保	・セキュリティ対策、システム障害対策、情報漏洩を防止するための対策が十分に確保されているか。
その他	・本件に含まれていない機能や支援などの提案を審査する。